

2024年4月25日

各位

会社名 エレマテック株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 横出 彰  
 (コード番号 2715 東証プライム市場)  
 問合せ先 執行役員 コーポレート本部長 深水 正浩  
 (TEL 03-3454-3526)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、2024年4月25日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、現状を分析・評価し、改善に向けた今後の取り組み方針を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 現状分析

当社では持続的な成長に向け、2015年3月期より中期経営戦略を策定し、現在は2024年3月期から2026年3月期までの3ヶ年中期経営戦略となる「elematec Pro+」を策定しております。中期経営戦略策定以降、継続的な社内教育の実施により、株主資本コストを意識した営業活動に取り組んできたことや、配当政策の変更による株主還元強化を推進してきたことにより、資本市場からご評価いただき、直近2年間の期末のPBRは1倍を上回って推移しております。

今後も、PBR 1倍を上回る水準を維持できるよう、株主資本コスト(7~9%程度)を意識し、ROE・PBRの向上を目指すべく、各施策の取り組み強化を図ってまいります。

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
売上高(百万円)	175,654	180,218	200,646	239,774	194,457
経常利益(百万円)	4,499	5,179	7,867	11,130	7,595
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	3,263	3,666	5,374	7,696	5,367
ROE(%)	6.5	7.0	9.4	12.3	7.9
1株当たり純資産(円)	1,243.00	1,328.89	1,456.67	1,601.56	1,698.06
期末株価(円)	769	1,018	1,044	1,853	1,919
PBR(倍)	0.62	0.77	0.72	1.16	1.13

(注)PBRは各年度期末株価で算出

## 2. 今後の対応方針

株主資本コストを上回る水準でROEを持続的に向上させ、当社の事業や成長性に対して資本市場での評価を高めることでPBR改善を図るため、以下の施策に注力してまいります。

### ① 中期経営戦略「elematec Pro+」の遂行

中期経営戦略で定めた下記施策を着実に遂行することで、収益力の向上を図ってまいります。

- ・高付加価値型ビジネスの強化
- ・国内外有力顧客の開拓
- ・自動車領域への注力
- ・ポテンシャルエリアの本格開拓
- ・開発部の機能強化
- ・M&A、アライアンスによる顧客基盤・事業領域の拡大
- ・サステナビリティと人的資本への取り組み

### ② 財務戦略の強化

停滞在庫の削減などによる在庫の適正化や決済条件の適正化を行い、資産効率の向上を図ることに加え、株主還元さらなる強化を図り、資本効率の向上を図ってまいります。

### ③ IR活動の強化

取締役が中心となって株主、機関投資家との面談を積極的に行い、当社の持続的な成長、中長期における企業価値向上に関わる事項について共有を行うと共に、対話において把握したご意見・懸念事項等について、当社取締役会と情報共有を図ってまいります。また、投資家向け会社説明会の開催やコーポレートサイトのリニューアルによる開示情報の充実化、統合報告書の発行等を通じて、より積極的な経営情報の発信に努めてまいります。

以上

# 資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応について

---

# 現状分析

- 社内教育の継続的な実施により、株主資本コストを意識した営業活動を展開
- 株主資本コスト以上のROEを実現した年度は、PBRは1倍を超える傾向
- PBRの推移とROEの推移が連動している傾向

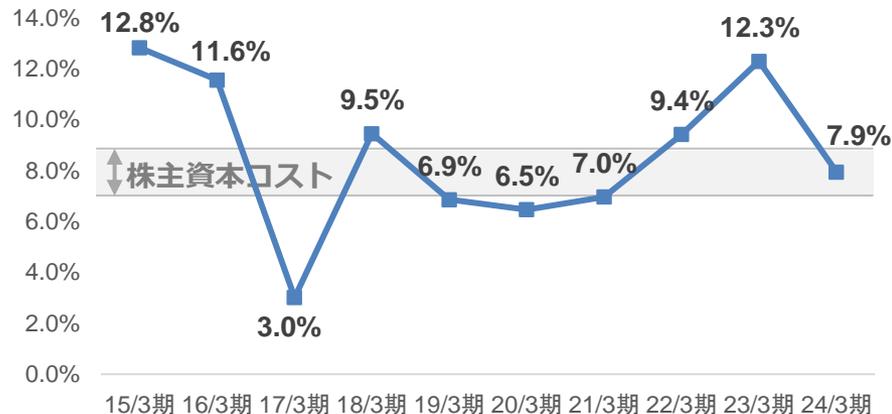


株主資本コストの意識を高め、ROE・PERの向上を目指すべく各施策の取り組み強化を図る

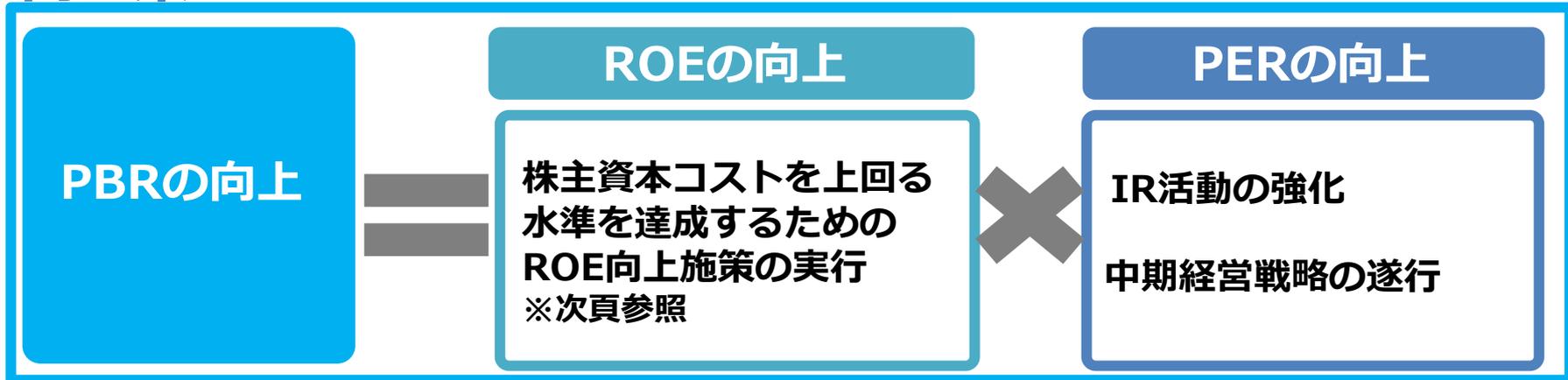
## PBR推移



## ROE推移



# 向上策



# ROE向上策

## 株主資本コストを上回るROE水準の達成に向けた施策

